

労働市場の概要（令和3年8月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和3年8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.38 倍となり、前月と比べ 0.07 ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は 0.3%増加し、有効求職者数(季節調整値)は 5.4%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、製造業(12.1%増)、運輸業・郵便業(7.2%増)、宿泊業、飲食サービス業(20.5%増)、医療・福祉業(0.6%増)、サービス業(他に分類されないもの)(10.3%増)で増加したものの、建設業(6.5%減)、卸売・小売業(12.0%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で 0.4%減となり、2か月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で 6.5%増となり、4か月ぶりに増加した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は 1.38 倍となり、前月に比べ 0.07 ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 8月の有効求人は 41,154 人で、対前年同月比(原数値比較)で 2.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では 0.3%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で4か月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 8月の有効求職は 30,779 人で、対前年同月比(原数値比較)で 6.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では 5.4%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 14 か月連続の増加となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は 1.12 倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は 2.28 倍となり、前月に比べ 0.20 ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 8月の新規求人は 13,995 人で、対前年同月比(原数値比較)で 0.4%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月ぶりの減少となった。
- **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	6.5%の減少	(2か月連続の減少)
製造業	12.1%の増加	(5か月連続の増加)
運輸業・郵便業	7.2%の増加	(2か月ぶりの増加)
卸売・小売業	12.0%の減少	(2か月ぶりの減少)
宿泊業・飲食サービス業	20.5%の増加	(3か月ぶりの増加)
医療・福祉	0.6%の増加	(5か月連続の増加)
サービス業	10.3%の増加	(6か月連続の増加)
(他に分類されないもの)		

(2) 新規求職(パートを含む)

- 8月の新規求職は 6,025 人で、対前年同月比(原数値比較)で 6.5%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 4 か月ぶりの増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は 605,637 人で対前年同月比 0.6%減少し、6か月連続で減少した。また、受給者実人員(基本分)は 7,459 人で、対前年同月比 1.2%の増加となり、受給率は 1.2% となった。